



### Noi Festival

Samaritan's Purse という緊急援助支援団体と  
ビリー・グラハム伝道協会が企画運営した伝道集会に  
行ってきました

ミラノより

渥美充代ニュースレター

## 行って、同じようにしなさい

主の御名をほめたたえます。

みなさま、お元気でいらっしゃいますか。

ミラノは日に日に気温が下がり、霧も出始めて、長い冬に突入したようです。

いつもイタリア、ヨーロッパでの働きを覚えてお祈りくださり、実際的なサポートを持って神様に応答してささげてくださり、支えてくださり、心から感謝いたします。

先日、サマリタンス・パース(Samaritan's Purse)という緊急援助支援団体とビリー・グラハム伝道協会が企画運営した伝道集会、Noi Festival に行ってきました。会場を埋め尽くす参加者を見て、このイタリアにイエス・キリストを信じてほしいと祈っているクリスチャン、そして彼らに祈られている求道者の方がこんなにもたくさんいるのか、と感動しました。

メッセージの後には信仰告白への招きがあり、その日、その場所でイエス・キリストを自分の救い主だと信じた人たちが起こされたことに再び感動し、彼らのこれからの信仰のため、働きのために祈りました。

サマリタンズ・パース(サマリア人のお財布)というのは聖書の良きサマリア人のたとえから名付けられています。サマリタンズ・パースはコロナウイルスが北イタリアで猛威を振るった2020年3月、いち早く医療支援をした団体で、クレモナに野外病院を建て感染した患者たちの治療にあたりました。



10月30日会堂礼拝メッセージも  
ミラノ賛美教会 YouTubeチャンネルに  
アップされています

その次の日曜日は会堂礼拝でのメッセージ奉仕の日でしたので、現代においても人々の生活に密着した援助支援団体や医療機関の名前ともなっている、良きサマリア人のたとえから(ルカ10:25-37)聖書を開きました。

律法の専門家から「私の隣人とは誰ですか」と聞かれ、良きサマリア人のたとえを話されたイエスは、「あなたも行って、同じようにしなさい」と言われました。隣人とは「誰か」と探すのではなくて、「なる」ものです。

私たちは自分自身を見つめる時、みことば通りに生きられない姿に絶望しそうになります。

しかし、イエス・キリストに目を向ける時、その愛に応えたいという思いが与えられ、信頼して一歩踏み出しますからどうか助けてください、愛を実践する者ならせてください、という祈りが起こるのです。

信仰と行いについて、丁寧に向き合っていく私たちであるように願い祈ります。

いつもお祈りに覚えてくださり、  
あたたかいご支援を続けてくださり  
本当にありがとうございます!!  
支える会の口座が新しくなりました👉

みなさまに神様の祝福が豊かにありますように  
感謝と愛を込めて 渥美充代

新口座：↓  
三菱UFJ銀行 仙川支店(149)  
普通預金 0803314  
渥美充代さんを支える会  
代表者 齋藤祐仁

💡お手数をおかけいたしますが  
以下のように礼拝名とお名前を記載し  
ていただけましたら大変助かります。  
1:第1礼拝  
2:第2礼拝  
3:第3礼拝  
0:その他  
(例)2 サイトウ ヨウジン